

# 第4回「低カリウム野菜」フォーラム in 帝京大学 ～医療エビデンスからみた腎臓病患者のための低カリウム野菜～

慢性腎臓病患者の方々は全国に1300万人ほど、透析を受けている方々は32万人ほどおられ、カリウムの摂取制限を受けている方も多くおられます。低カリウム含有の野菜があればカリウム制限を受けておられる方も生野菜をたくさん食べられる可能性があり、その果たす役割は大きいと考えられます。第4回目のフォーラムでは、低カリウム野菜を知っていただくとともに、低カリウム野菜の使用が慢性血液透析患者に与える影響についての医学的エビデンスの結果についてもお話いただける予定になっております。患者とそのご家族、患者を支援されている方々はもちろん、医療や野菜栽培に携わっておられる方々など関心のある方は是非ご参加ください。

・日時 平成31年3月9日(土) 受付12:00～

・会場 帝京大学 板橋キャンパス

大学棟2階(207号室)

(〒173-8605 東京都板橋区加賀2-11-1)

JR埼京線「十条駅」下車、徒歩約10分

JR京浜東北線「王子駅」下車

国際興業バス 6番乗り場 板橋駅行10分

「帝京大学病院」下車

・参加費(当日受付)

フォーラム: 1,000円(患者様は無料)

情報交換会: 3,000円



## プログラム

### 第1部 「全国低カリウム野菜研究会」総会

13:00～13:15 総会

### 第2部 フォーラム

13:20～13:40 開会挨拶(主催者挨拶 共催者挨拶)

13:40～15:50 講演

○ 基調講演 富野康日己 様(松和会 常務理事 順天堂大学名誉教授)

「高カリウム血症の治療と対策を振り返る」

○ 内田俊也 様(帝京平成大学国際交流センター長・教授/帝京大学医学部客員教授)

「血液透析患者に対する低カリウム野菜の有用性について～アンケート調査と臨床試験の結果から」

○ 渡邊博之 様(玉川大学教授)

「LED光源を用いた低カリウムレタス、トマト、キュウリ生産技術の開発」

○ 内田加奈江 様、朝倉比都美 様(帝京大学附属病院管理栄養士)

「低カリウム野菜普及のために管理栄養士が果たす役割」

○ 馬場享 様(全国腎臓病患者協議会会長)

「患者からみた低カリウム野菜」

○ 渡邊豪千 様(富士通ホーム&オフィスサービス(株)取締役)

「高付加価値野菜の動向と今後の展開」

15:50～16:20 パネルディスカッション(司会 宿野部武志 様(ペイシェントフード 代表理事))

「医療エビデンスからみた低カリウム野菜の普及」

16:20～16:30 閉会挨拶

### 第3部 情報交換会

17:00～18:30 情報交換会 (場所:大学棟1階 学生食堂「ゴデレッチョ」)

参加申込: **2月16日まで**に全国低カリウム野菜研究会のホームページ、以下のQRコード、またはFAXかe-mailにてお申し込みくださいますようお願いいたします。なお、定員になりしだい受付を終了させていただきます。

締め切り日以降のお申し込みの場合はお問い合わせください。

申し込み・問合せ 全国低カリウム野菜研究会事務局(秋田県立大学内)

TEL: 018-872-1630(不在時は地域連携・研究推進センター018-872-1557)

(受付時間 月曜から金曜 10時から16時)

ホームページ <http://teikariyasai.jp/> E-mail: [teikariyasai@gmail.com](mailto:teikariyasai@gmail.com) FAX: 018-872-1678

主催: 全国低カリウム野菜研究会 共催: 帝京大学 秋田県立大学



フォーラム参加申し込み用QRコード(参加申し込みホームページに移行できます)